

# 山陰西部国道事務所 事業概要 2020

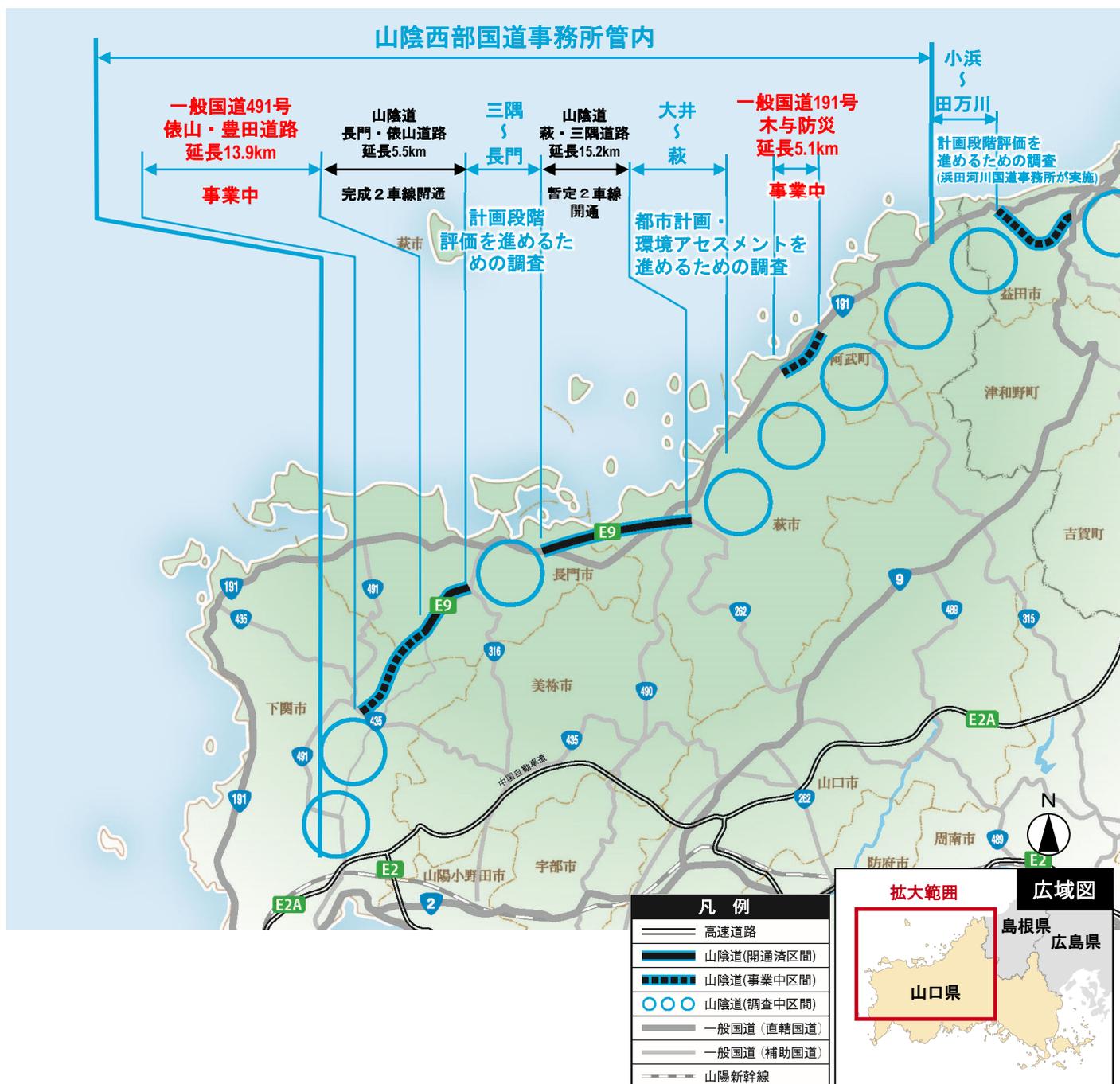


# 事務所の紹介

山陰西部国道事務所は山陰道の現場に近いメリットを活かし、地域の方々と連携し、整備をより一層強力に推進するため、令和2年度より新たに山口県萩市に開設されました。

管轄する区間は島根・山口県境から西の山陰道の整備であり、道路計画、環境影響評価、調査設計、用地取得、改築工事を担当します。

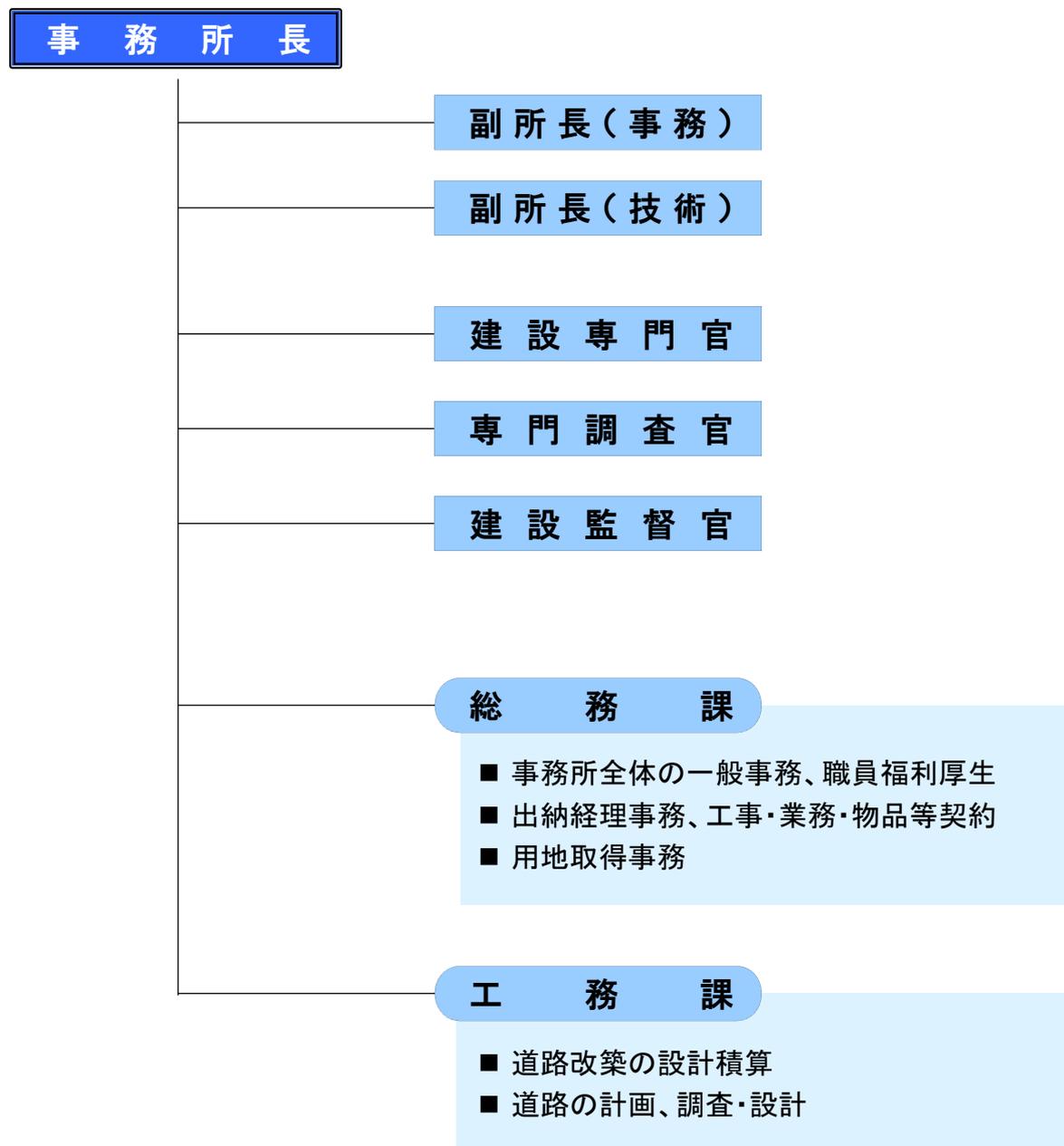
## 山口県内の山陰道



※ 山陰道 萩・三隅道路は、国土交通省中国地方整備局山口河川国道事務所が整備、維持管理を行っています。

※ 山陰道 長門・俵山道路は、権限代行制度に則り国土交通省中国地方整備局山口河川国道事務所が整備したもので、道路の維持管理は山口県が行っています。

## 組織と役割



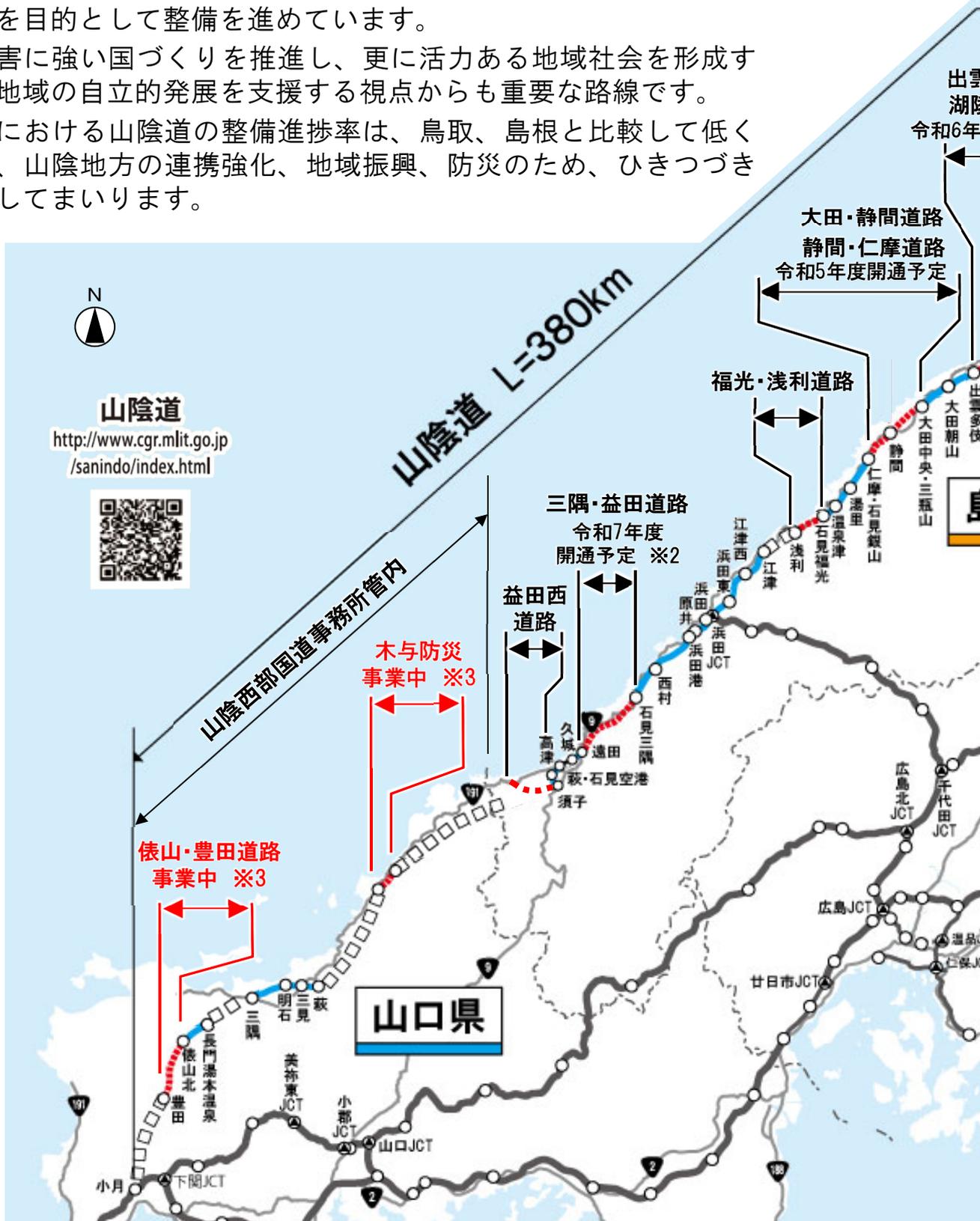
# 山陰道の概要

山陰道は、鳥取県鳥取市を起点とし、山口県下関市を終点とする、延長約380kmの道路です。

この道路は、鳥取・島根・山口3県における主要都市を東西に結び、移動時間の短縮や、空港・港湾へのアクセスの強化を図ることにより、各地域間の交流・連携の強化および推進、山陰地方の産業・経済の発展や観光振興を目的として整備を進めています。

また、災害に強い国づくりを推進し、更に活力ある地域社会を形成するために、地域の自立的発展を支援する視点からも重要な路線です。

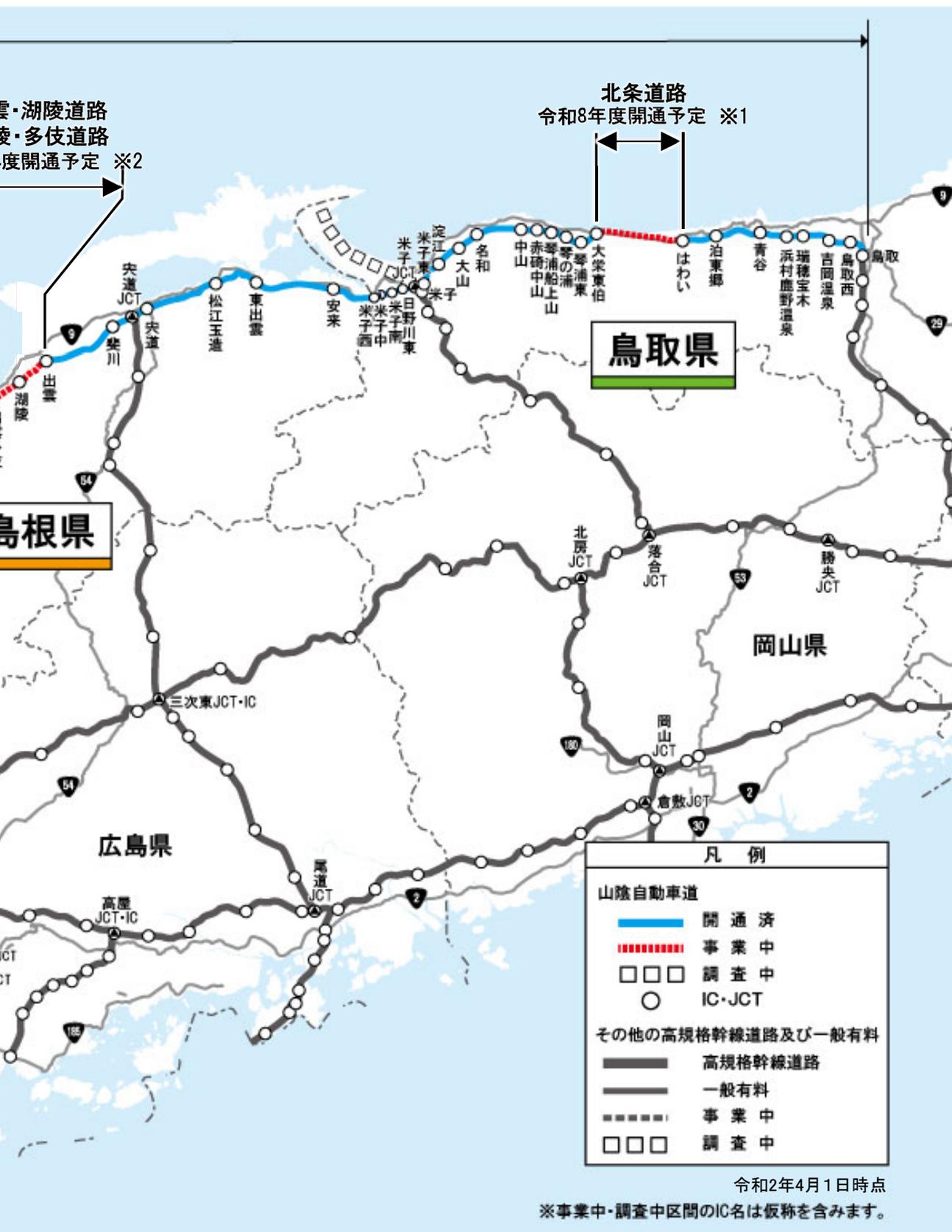
山口県内における山陰道の整備進捗率は、鳥取、島根と比較して低くなっており、山陰地方の連携強化、地域振興、防災のため、ひきつづき整備を促進してまいります。



## ■ 山陰道の整備進捗率

	全体	山口県	島根県	鳥取県
全体延長	約380km	約115km	約180km	88km
開通済延長	208km(55%)	20km(17%)	113km(63%)	75km(85%)
事業中延長	88km(23%)	19km(17%)	55km(31%)	14km(15%)

( )内は全体延長に対する比率  
令和2年4月1日時点



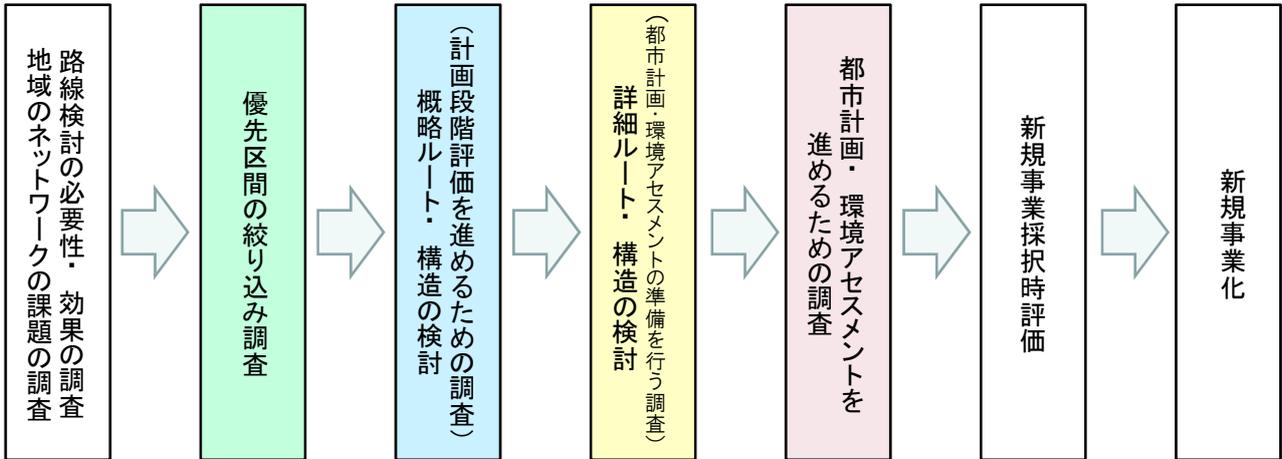
※1 用地買収・埋蔵文化財調査及び大規模橋梁工事・軟弱地盤対策工事等が順調に進捗した場合の開通予定です。

※2 トンネル工事・大規模橋梁工事・軟弱地盤対策工事等が順調に進捗した場合の開通予定です。

※3 地域の皆様の協力を得ながら用地買収を進め、一定の用地進捗が図られた段階で開通予定を公表します。

## 道路調査の流れ

客観的かつ合理的な道路計画を策定するために、段階を踏んで様々な調査を行っています。

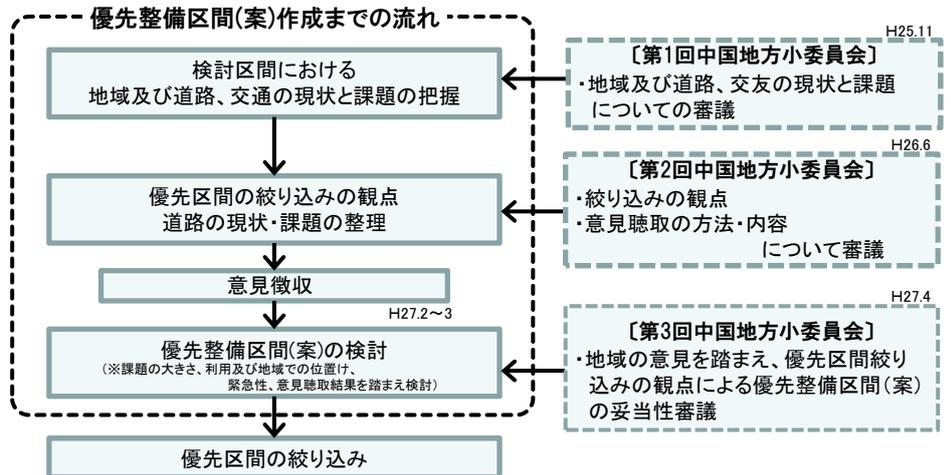


## 優先区間の絞り込み手続き

### 優先区間の絞り込み手続きとは

「優先区間の絞り込み」手続きは、道路の課題等を把握した上で、特に課題が大きく緊急性が高い区間について、整備を優先的に取り組む区間として決定する手続きです。特に、延長が長い路線においては、整備による早期の効果発現のためには、優先的に取り組む区間を設定して整備を進めることが有効です。

山陰西部地域の山陰道では、平成25年11月から平成27年4月にかけて「社会資本整備審議会 道路分科会 中国地方小委員会」において、優先区間の絞り込みに向けて審議を行いました。

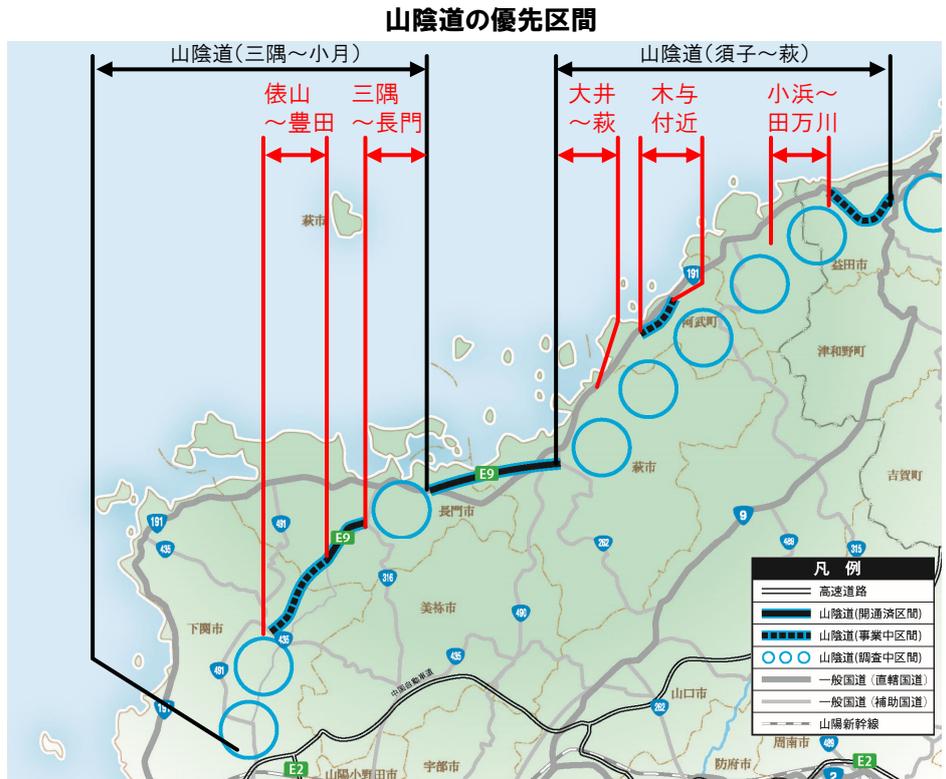


※上記フローは山陰西部地域の山陰道の優先区間の絞り込みの流れであり、路線・区間によって委員会名称、実施回数等は変わります。

### 山陰西部地域の山陰道の優先区間

山陰西部地域の山陰道は、検討を開始した平成25年当時に開通していた萩・三隅道路を中心に2つに分けた須子～萩および三隅～小月のそれぞれについて優先区間を検討し、小浜～田万川、木与付近、大井～萩、三隅～長門、俵山～豊田の5区間を選定いたしました。

このうち2区間は、木与防災、俵山・豊田道路として事業化されており、残りの3区間は事業化に向けた調査が進められています。



## 計画段階評価

### ■計画段階評価とは

公共事業の効率性およびその実施過程の透明性の一層の向上を図るため、新規事業採択時の評価の前段階(計画段階)において、地域の課題や達成すべき目標、地域の意見等を踏まえ、複数の比較・評価を行うとともに、事業の必要性および事業内容の妥当性を検証する取り組みです。

### ■計画段階評価実施事業

#### 山陰道(三隅～長門)

山口県長門市三隅中～山口県長門市深川湯本間は、信号の多い市街地部で、多発する事故が課題となっています。また、洪水時の浸水や土砂災害による通行止めが発生した場合、緊急活動に支障をきたすことが懸念されています。

このような課題を解決するため、平成29年度より、計画段階評価に着手しています。



国道191号における被災状況  
(H27年8月25日 正明市交差点)



国道316号における事故発生状況  
(H22年9月16日 長門市深川湯本)

## 都市計画・環境アセスメントを進めるための調査

#### 山陰道(大井～萩)

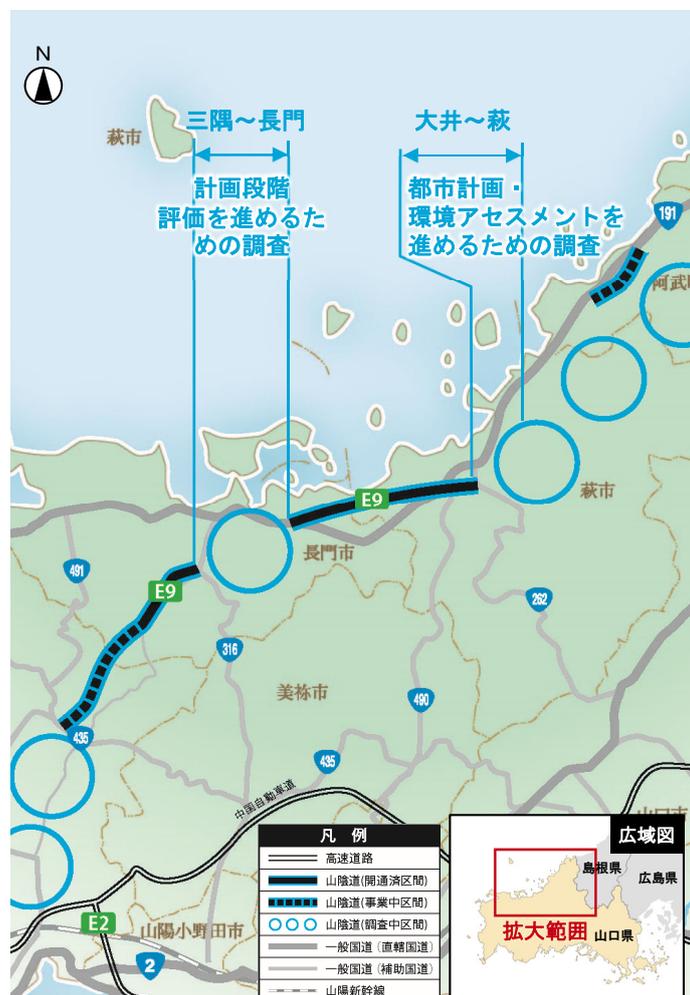
大井～萩間は、越波や道路線形が悪いこと、休日やイベント時に渋滞が発生していることが課題として地域から挙げられています。

平成27年度から平成30年度にかけて計画段階評価を実施し、地域の課題や達成すべき目標への対策や地域の意見徴収の結果等を踏まえて、道路計画を立案いたしました。

令和元年度より、都市計画・環境アセスメントを進めるための調査に着手しています。



萩市街地の渋滞状況



# 事業中区間

国道  
191  
ROUTE

## 木与防災

国道191号の事前通行規制区間を回避し、緊急時の代替路を確保することを目的とした阿武郡阿武町木与から同町宇田に至る延長5.1kmの道路です。  
令和2年度は調査設計、用地取得、改良工事、橋梁工事、トンネル工事を推進します。

### ■計画概要

起点	阿武郡阿武町木与
終点	阿武郡阿武町宇田
延長	5.1km
道路規格	第1種第3級
設計速度	80km/h
車線数	2車線

### ■事業経緯

事業化年度	平成29年度
用地着手年度	平成30年度

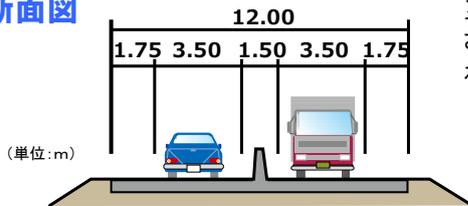


### ■地域の課題

木与地区は海に面した山頂まで切り立った急峻な斜面が広がっており、国道191号では土砂災害により通行止めが多発しています。恒久対策は施工上や維持管理上困難であるため、災害時にも信頼性が確保された道路の整備が求められる状況です。



### ■標準断面図



### ■位置図



## 期待される効果 災害時に信頼性の高い道路を確保

近年、台風・豪雨などの災害が発生していますが、ひとたび道路が寸断されると地域の生活や物流活動に多大な支障をきたします。災害に強い道路が整備されることで、平常時・災害時を問わず地域の生活や経済活動の継続を保つことが期待されます。

### 国道191号木与地区の災害状況



## 俵山・豊田道路

一般国道491号俵山・豊田道路は、広域観光連携の強化、第3次救急医療機関へのアクセス改善、下関～長門間の代替路の確保を目的とした、下関市豊田町八道から長門市俵山小原に至る延長13.9kmの自動車専用道路です。

令和2年度は調査設計、用地取得、改良工事、橋梁工事を推進します。



### 計画概要

起点	下関市豊田町八道
終点	長門市俵山小原
延長	13.9km
道路規格	第1種第3級
設計速度	80km/h
車線数	2車線

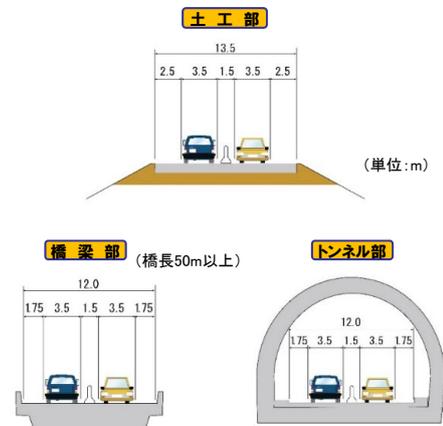
### 事業経緯

事業化年度	平成28年度
用地着手年度	平成30年度

### 地域の課題

並行する現道は急カーブが連続し、道幅の狭い区間があるなど道路構造上の問題を抱えており、道路の安全性・走行性の向上が課題となっています。

### 標準断面図



### 並行現道における道幅の狭い区間



### 位置図



### 期待される効果 九州方面とのアクセスの強化



資料) 平成27年度全国道路・街路交通情勢調査の混雑時旅行速度を基に算出  
 注) 長門・俵山道路の旅行速度はR1.10.8(火)走行調査より算出  
 注) 一部市道部の旅行速度は30km/h  
 注) 俵山・豊田道路の旅行速度は70km/hを設定

高速道路ネットワークが延伸することで、山陰西部地域と九州方面とのアクセス性が向上します。

これにより、イカ・真アジなどの地元特産品の販路拡大や、九州方面の観光施設との広域連携の強化などが実現することで、地域産業の活性化が期待されます。

## ■外観



国土交通省中国地方整備局  
山陰西部国道事務所

〒758-0041  
山口県萩市大字江向3 1 8 番地2  
TEL(0838)21-3910  
FAX(0838)21-3921

ホームページ

<http://www.cgr.mlit.go.jp/saninseibu/>

## ■所在地



道に関する相談に電話1本でお答えします

**道**の相談室 受付時間は9:30~17:00  
(土・日・祝祭日・年末年始を除く)

**082-222-6274**



道路の異状を発見したら

**道**路緊急ダイヤル 受付時間は24時間

**#9910**

※NTT(固定電話)、携帯電話(NTTドコモ、au、SoftBank)、PHS(Y!モバイル)からの通報は無料です。